

静かな空をもとめて**第2次
新横田基地
公害訴訟**2015年
1月28日**号外**

発行者

第2次新横田基地公害訴訟原告団

〒197-0003 東京都福生市熊川1655-3

白鳥第2ビル302号

TEL/FAX. 042-552-4451

Email : syokotas@vesta.ocn.ne.jp

<http://www.yokota-kougai.com>**第7回口頭弁論 午前11時～午前11時30分**

本日の法廷では、準備書面(11)と(12)の陳述を行います。

- ・準備書面(11)は、前回陳述した準備書面(9)に引き続き、国が新たに作成した環境庁方式コンター、昼間騒音控除コンターに対する反論
- ・準備書面(12)は、墜落・落下物事故など、騒音以外の基地被害に関する主張です。

このほか、横田基地を離着陸する軍用機などを撮影したビデオを法廷で上映することについての意見書を提出する予定です。

陳述者の紹介**① 河津良亮 (かわつりょうすけ) 弁護士**

今回の弁論では、国が新たに予算をかけて作成したコンター図は、住民の被害感とは相関関係のない非科学的なものに過ぎず、慰謝料支払いを切り下げるためだけに作られた不当なコンター図で、予算の無駄遣いであることを、前回に重ねて主張します。

② 山崎明宏 (やまざきあきひろ) 弁護士

住民は基地の騒音だけではなく、航空機の墜落事故や落下物による事故、米兵等による事件などと隣り合わせの生活を強いられており、その上オスプレイ配備問題で、いっそう危険や不安が増していることを、過去の事件・事故の紹介とともに主張します。

弁護士会館にて報告集会 正午～12時40分

- ① 弁護団から陳述の報告 (河津弁護士、山崎弁護士)
- ② 今後の裁判手続きについて (弁護団)
- ③ 支援者、支援団体からの挨拶
- ④ 傍聴者から質問等
- ⑤ 本日参加の支援者、支援団体紹介